ＪＲ東海労ニュース

№２８８５
２０２５年2月１３日
ＪＲ東海労働組合

ＡＢＣマートで労組結成
弱い立場の労働者を守るため！
組合員数は非公表！

大手靴小売店ＡＢＣマートで、労働組合「Ｂａｃｋｕｐ」が結成され、１月２７日記者会見が行われました。委員長は非正規で働く水嶋由美子さんです。

私たちＪＲ東海労は、労働運動が低迷している中で結成された「Ｂａｃｋｕｐ」労組と連帯し支援していかなくてはならないと考えています。

「Ｂａｃｋｕｐ」労組の取り組みで、注目すべきは組合員数が非公表だということです。なぜ非公表なのでしょうか？その理由は明らかです。非正規雇用など、弱い立場の労働者が、会社による不当な差別や退職勧奨、雇い止めなどの弾圧が想定されるからです。

私たちは昨年、ＪＳ労を結成しましたが、同じ理由から組合員数・組合員の名前を公表していません。しかしＪＲ総連は、ＪＳ労がプロパー組合員の名前を公表しないことについて「会社に信用されない」などと、私たちをさんざん非難してきました。「会社に信用されない」とはどの立場で言っているのでしょうか？かつてＪＲ東日本の非正規労働者がＪＲ東労組に加入しながらも「雇い止め」とされた事態がありました。これを教訓化するどころか、会社に信用されるためなら組合員が雇用不安に陥っても関係ないというのでしょうか？

ＪＲ総連は「Ｂａｃｋｕｐ」労組が組合員数を明らかにしないことに対しても「会社に信用されない」と非難するのでしょうか？「Ｂａｃｋｕｐ」労組は連合に加盟している全国ユニオン傘下の労組です。もし、ＪＲ総連が非正規労働者の雇用問題を取り組む気があるのならば、「Ｂａｃｋｕｐ」労組と連帯し、支援するべきではないでしょうか？